様式第２号（第１０条関係）

会議記録

附属機関の名称	熊谷市文化財保護審議会
開催日時	令和６年３月１４日（木曜日） 午前１０時００分から午前１１時３０分まで
開催場所	熊谷市立江南文化財センター会議・講座室
出席者	会長　　１名　副会長　　１名 委員　　８名 事務局　３名　　計１１名 その他　教育長
傍聴人	なし
問い合わせ先 （所管課）	教育委員会社会教育課文化財保護係（市立江南文化財センター） ℡　０４８－５３６－５０６２
内容	令和５年度第３回熊谷市文化財保護審議会会議 【議題】 報告 １　市指定文化財の指定解除について ⑴「伽羅木」 ア　種別・種類　　記念物・天然記念物 イ　所　在　地　　養平寺（原島） ウ　管　理　者　　養平寺（原島） ⑵「中国の風俗画」及び「梅花図」 ア　種別・種類　　有形文化財・絵画 イ　所　在　地　　市内石原 ウ　管　理　者　　個人 ２　県指定有形文化財「諏訪神社」の拝殿の調査結果について ３　その他 協議 １　市指定文化財候補の調査実施について ⑴「銅造誕生釈迦仏立像」 ア　種別・種類　　有形文化財・彫刻 イ　所　在　地　　正蔵寺（永井太田） ウ　管　理　者　　正蔵寺（永井太田） ⑵「木造阿弥陀如来坐像」 ア　種別・種類　　有形文化財・彫刻 イ　所　在　地　　大龍寺（葛和田） ウ　管　理　者　　大龍寺（葛和田） ２　その他 その他

	【内容】 報告１について、事務局から報告。 ⑴ については、解除について教育委員会告示をした旨報告した。 ⑵ については、解除案件であり今後検討を要する旨報告した。 報告２について、委員から報告。 報告３について、事務局から以下の２点について報告があった。 ⑴ 東善寺・木造阿弥陀如来立像の県指定文化財の新規指定について ⑵ 旧長島家住宅主屋等８件の国登録有形文化財の新規登録について 協議１について、次のとおり質疑があった。 （質疑） 会　長「林宏一氏に見てもらうのか。」 事務局「特別に、林氏に調査員を改めて依頼する。前回の審議会においてお伝えしたとおり、５月定例教育委員会において教育委員会から文化財保護審議会宛の指定候補調査についての諮問の議案提出を行い、５月～６月の開催を予定する来年度第１回目の文化財保護審議会に、林氏にお越しいただいて、調査結果について説明していただく予定である。その後、当審議会において審議し承認していただいて、指定の答申をいただき、時機を見て定例教育委員会において文化財保護審議会から教育委員会宛の指定の答申についての議案提出をしたいと考えている。」 会　長「３月に、市史編さん室から仏像・仏画調査の報告書が刊行されると思うが、他にこれに勝るものがあったか。」 事務局「奈良時代のものについてはこれのみである。平安時代のものについては、他にもいくつかあるようである。」 副会長「指定調書は作成しているか。林氏に作成していただいた調書は我々も見ることが可能か。調書の写しはいただけるか。」 事務局「問題ない。」 協議２について委員から２点意見があった。 その他について、委員から１点報告があったほか、事務局から２点報告があった。